すさみ町定員管理計画

（平成２７年度～平成３１年度）

平成２８年３月策定

すさみ町

1　定員適正化計画策定の趣旨

すさみ町の定員管理の適正化については、平成１８年度に策定したすさみ町集中改革プランに基づき、行政と住民の役割を分担して組織の効率化などに取り組みを行ったことにより、一定の成果が得られたところです。

しかし、本格的な少子高齢化による人口の減少、地方交付税及び町税収入の伸びが期待出来ない状況の下、行政経費の削減は重要であり、特に人件費の抑制、削減は今後も避けてとおれない課題であります。

一方、県からの権限等の移譲等に伴い行政職を中心に職員の担当する業務量が増加し、職員への事務負担が増しているなか、職員の健康への影響が懸念されるほか、ワークライフバランスに配慮した働きやすい職場環境の充実が求められています。

そこで、安定的に行政サービスを提供するためには、長期的な視点で職員数の適正化に取り組む必要があると判断し、新たな定員適正化計画を策定するものです。

2　職員数などの現況

(1)　職員数の推移

本町の職員数の推移は次のとおりとなっている。
平成 22 年から平成 27 年までの推移をみると、大きな増減はなく一定数を維持している。

部門		区分	職員数（人）						対前年増減数（人）				
			平22	平23	平24	平25	平26	平27	平23	平24	平25	平26	平27
普通会計	福祉関係を除く一般行政	議会	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0
		総務	20	21	23	25	25	27	1	2	2	0	2
		税務	4	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0
		農林水産	5	5	5	5	5	5	0	0	0	0	0
		商工	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
		土木	3	2	2	2	2	2	△ 1	0	0	0	0
		小計	35	35	37	39	39	41	0	2	2	0	2
	福祉関係	民生	18	19	18	19	18	17	1	△ 1	1	△ 1	△ 1
		衛生	12	11	10	10	9	9	△ 1	△ 1	0	△ 1	0
		小計	30	30	28	29	27	26	0	△ 2	1	△ 2	△ 1
	一般行政部門計		65	65	65	68	66	67	0	0	3	△ 2	1
	教育		9	8	8	8	8	6	△ 1	0	0	0	△ 2
	消防								0	0	0	0	0
普通会計計			74	73	73	76	74	73	△ 1	0	3	△ 2	△ 1
公営企業等	会計部門	病院	46	51	50	50	47	48	5	△ 1	0	△ 3	1
		水道	4	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0
		その他	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0
	公営企業等会計部門計		53	58	57	57	54	55	5	△ 1	0	△ 3	1
総合計			127	131	130	133	128	128	4	△ 1	3	△ 5	0

定員管理調査による

※　平成26年度までは、普通会計の教育部門には教育長も含まれている。

(2) 退職者数の推移

平成22年度から平成26年度までの退職者の推移をみると医療職では定年退職よりも普通退職が多く、一般職（保育士含む）では定年退職よりも勧奨退職により退職する職員が多い。

（単位；人）

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
退職者数	4	8	8	12	7
うち定前	3	8	7	10	5
うち医療職外	3	3	3	7	4
対前年比		4	0	4	△5
累　計	4	12	20	32	39

(3) 新規採用職員数の推移

新規採用職員の推移は、全体では採用数に変動はあるが、その要因は医療職（医師、看護師、薬剤師等）の採用によるもので、医療職以外の職種でみると平成２５年度に保育士を３名採用したため若干採用者数が多くなっているものの、その他の年度については、ほぼ同数の採用者数となっている。

（単位；人）

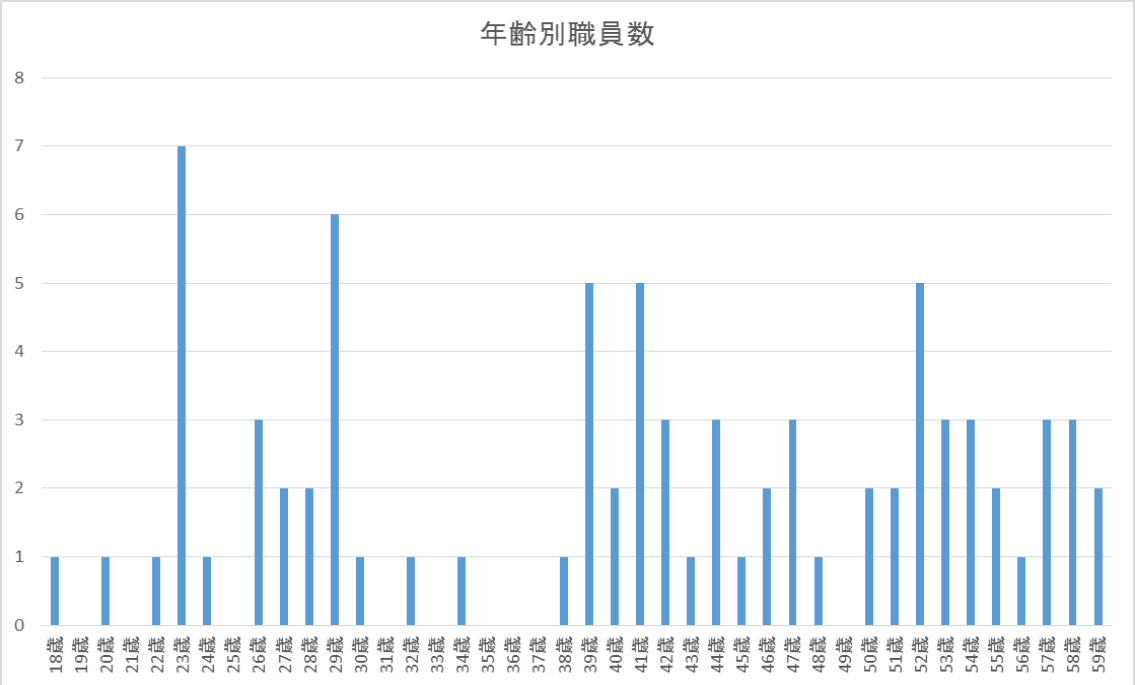
	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
新規採数	9	8	１１	6	１０
うち再任用	0	0	0	0	0
うち医療職外	4	3	6	4	4
対前年比		△1	3	△5	4
累　計	9	１７	２８	３４	４４

(4)　職員の年齢構成

職員の年齢構成をみると、均一化されていないいびつな構成になっている。

特に４０歳以下では、年齢によって職員数にばらつきがあり特に３０代では、年齢によって職員が在職していない年齢もある。

このように、現在の職員年齢構成は著しく均衡を逸している状態にあるため、今後は退職者の状況を踏まえながら、年齢構成の平準化を考慮した定員管理が求められる。



○　年齢別職員数の状況　（公営企業等会計の病院部門を除く）

（単位：人、%）

		20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～59歳	計
H27	職員数	1	9	6	9	2	6	11	9	5	13	9	80
	構成比	1.25	11.25	7.5	11.25	2.5	7.5	13.75	11.25	6.25	16.25	11.25	100

※　職員数は、4月1日現在の地方公務員給与実態調査報告数値である。

(5)　類似団体別職員数による定員管理の状況について

全国ですさみ町と同類系になる団体数は、７９団体あり、職員数においては、平成２６年度では類似団体と比較して、どの部門においても少なく、全体では３４人少ない状況である。

【普通会計における職員数の類似団体別職員数・修正値との比較】

（平成26年4月1日現在　単位；人）

	一般行政					特別行政	計
	議会・総務	税務	福祉（民生・衛生）	経済（労働・農林水産・商工）	土木（建設）	教育	
すさみ町	27	4	27	6	2	8	74
修正値	31	6	34	15	6	16	108
比較	△ 4	△ 2	△ 7	△ 9	△ 4	△ 8	△ 34

定員管理調査による

注１）修正値とは、各中小部門ごとに職員を配置している団体のみを対象とし、類似団体の平均の職員数を算出したものです。

3　定員管理計画の見直しの必要性

(1)　適正な行政需要への対応

地方分権の推進に伴う権限移譲事務の受入れ、人口減少社会への対応など、さまざまな行政需要の増加とともに新たな事務事業が必要とされているなかで、適正な人事配置が必要であること。

(2)　人材の計画的な確保

将来を見据えた長期的な視点から、退職者への対応を含め人材の計画的な確保を図ることとし、年度ごとの新規採用者の平準化に努め偏った年齢構成を是正する必要があること。

4　定員適正化の目標

(1)　基本方針

少子高齢化や地方分権など社会経済の変化に伴い、行政需要がますます複雑化・高度化する中で、限られた人員により質の高い行政サービスを提供し、新たな行政課題にも的確に対応していくためには、計画的な職員採用、職員配置の一層の効率化・適正化の推進を踏まえた定員管理を推進していく必要があります。

①　事務の合理化及び簡素化の推進について

複雑・多様化する行政課題や町民のニーズに迅速、的確に応えながら、質の高い行政サービスを安定的、継続的に提供するため、事務事業の合理化・簡素化に取り組みます。

②　職員の採用及び職員配置の適正化について

職員の新規採用については、退職予定者の職種や人数を勘案して、職員の年齢構成等も考慮しつつ計画的に行います。

また、限られた職員の中で、分権化、多様化に対応した行政サービスを提供するため、職員の配置の一層の効率化、適正化を推進するとともに、一時的に業務量が増加する期間は臨時職員を任用して対応し、任期の定めがある職員を配置する必要がない業務については、非常勤職員により対応するなど、多様な任用形態を活用していきます。

③　職員の行政遂行能力の向上

限られた人員により質の高い行政サービスを提供し、新たな行政課題にも的確に対応していくためには、職員一人ひとりの資質や意欲の向上が不可欠です。
職員の意識改革も含め人事管理の適正化に努めながら、更なる職員研修の充実で人材の育成を図っていきます。

④　再任用制度の活用

平成２５年度からの公的年金の支給開始年齢の引き上げに合わせて、雇用と年金の接続を図る必要があることから、平成２５年度において再任用条例を制定しております。
今後は、各職種の状況を踏まえつつ、業務内容に適した再任用制度の活用を図ってまいります。

(2)　計画期間

計画期間は、平成２７年度から平成３１年度までの５年間とします。
なお、今後、町を取り巻く社会経済情勢等の大きな変化に伴い、定員管理計画の見直しが必要となるときは、適宜計画を見直すものとします。

(3)　年次別目標

定員管理の基本的な考え方や基本方針を踏まえ、計画期間における年次別の目標数を設定し、目標達成に向けて取り組んでいくものとします。

なお、定年前退職者があった場合は、採用時にはそれも含め採用者数を検討するものとし、医療職につきましては病院の移転等も予定されていることもあり、状況を見ながら今後対応していくものとします。

【年次別目標職員数】
（医療職外職員）

（単位：人）

区　分	※参考		計画期間における目標職員数					合計
	H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	
前年度職員総合計	86	89	86	86	87	87	86	
病院外職員数	80	83	80	80	81	81	80	
病院職員数のうち一般事務職数	6	6	6	6	6	6	6	
前年度末退職（予定）者数	3	7	4	3	3	3	1	24
うち保育士数	2	2	0	0	0	2	0	
採用（予定）者数	6	4	4	4	3	2	2	25
うち保育士数	3	1	0	0	1	0	0	
再任用（対象）者数	0	0	0	0	0	0	0	
職員数	89	86	86	87	87	86	87	

定員管理調査による